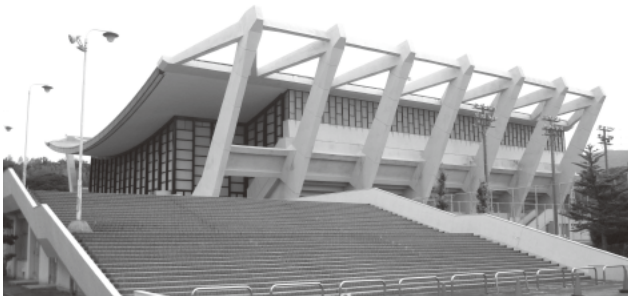


からの実施に向けて、問題点等の洗い出し、先進市からの聞き取り等に取り組んでいく。

市民体育センターのトレーニングルームについて

問 トレーニング器具の設置状況について伺う。

答 トレーニング室は男子、女子に分かれており、それぞれ約20台の器具が設置されている。男子側は昭和43年開設当初に設置された器具がほとんどを占め、昭和55年に開設された女子



トレーニング室のある市民体育センター

側は平成22年に設置された器具が約半数となっている。

問 比較的設備の新しい女子トレーニング室を特定の曜日に男子に開放する考えはあるか。

答 安全上の問題等があり、現段階では難しいと考えている。

日恵野佳代

(無党派・日本共産党)

地域に根ざした農業振興策は

問 政府は農協や農業委員会の解体等の改革や営利企業の農地所有の解禁など家族経営を基本として進めてきた農業政策を根本から覆そうとしている。市は農協や農業委員会への重要性について、どう認識しているのか。

答 市の農業振興は大事な1つの柱だと考えている。女性農業委員比率が県内1位である本市農業委員会は家族経営協定等にも積極的に取り組んでいる。政府の議論を注視しながら農協や農業委員会とも連携を深め、農業振興を進める。



子育てが楽しい蒲郡を

問 蒲郡市の0歳から11歳の人口は過去5年間の実数と今後5年間の予測で約千人減る推計が子ども・子育て会議で発表された。子育てが楽しいといえる蒲郡市づくりに取り組む必要があると考えるがどうか。

答 25年のニーズ調査によると保育サービスの不足、子どもの遊び場が少ない等の回答がある。量的な拡大だけでなく質の改善も含め進めていきたい。

尾崎広道(自由クラブ)

低地帯の排水整備計画は

問 形原町川原地区から三谷町に至る低地帯の洪水対策として排水ポンプの整備計画はどのようなか。

答 これらの地区は、市も大変危惧している。現在計画はないが、現状把握、現地調査を行い、有効な手法を検討していく。

流出した砂浜の再生について



三河湾から望む蒲郡市

問 西尾市では矢作ダムの堆積砂をもらい、干潟、浅場を再生させている。西浦海岸では砂の流出が問題化しているが、本市の砂浜、干潟再生に向けた考えは。

答 実情をしっかりと把握した上で、国、県等に強く働きかけたい。

狭あい道路の拡幅対策

問 狭あい道路の拡幅策について伺う。

答 「蒲郡市道路敷地寄附受納取扱要綱」により権利者の希望があれば道路用地として市が受領している。申請者に境界測量、分筆、抵当権等の抹消登記等をお願いし、所有権移転、地目変更登記は、市が行う。

広中昇平(自由クラブ)

ボートレース蒲郡の今後の展望は

問 消費税増額等の影響により収益の確保が難しくなると思うが、今後の他会計への繰り出しの考えは。